

# 重点目標一覧表

【令和元年度重点目標】

重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
1		
重点目標	地方創生に向けた地域未来投資の促進と地域産業の活性化	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
1	<p>①東信州広域連携による次世代産業創出支援</p> <p>②AI・IoT等を活用した地域振興・産業振興推進</p> <p>③意欲ある中小企業のきめ細かな経営支援</p> <p>④信州上田ブランドのブランディング促進</p> <p>⑤関係機関との連携等による実態把握及び支援</p> <p>⑥地域未来投資促進法等を活用した企業の設備投資支援</p>	<p>①開発プロジェクト立上げ2件（健康医療分野、環境エネルギー分野）、検討支援（交通分野1件、健康医療分野1件、農業分野3件）、ものづくりパートナーフォーラム1回、人材育成事業（技術講演会・セミナー）：29回、人材確保事業7回、大学研究シーズと企業のマッチング会3回、トップセミナー2回、中核企業見学会2回、海外展開支援セミナー1回、エリア内コーディネータ連絡会議3回</p> <p>②関東経済産業局との連携によるIoT導入支援連携会議2回、市内企業訪問15件、最先端技術企業との情報交換会6回、AI・IoT活用セミナー2回、IoT等研究会参加1回、政策研究センターとの連携による最先端技術企業との情報交換会5件</p> <p>③迅速かつ返済負担軽減で資金調達できる制度融資メニューの充実・新規開業資金利用対象者の拡大、中小企業振興条例制定、3商工団体連携事業（共同出展5回、域内外マッチング等58件）、販路拡大補助金（15件）、産官連携事業による新分野等進出支援（5件）、新技術開発事業による支援（7件）、ものづくり相談体制共同出展2回、専門家派遣12社（39回）、企業訪問478件、ものづくり補助金等国申請支援8件、融資実行（329件、うち新メニュー小口事業資金127件）、プレミアム付き商品券参加事業者の募集434社</p> <p>④ブランディング支援事業4件（上田市産酒米「山恵錦」の地酒づくりプロジェクト、「うえだみどり大根のキムチ」プロジェクト、上田市産「さくいも」を使用した商品開発、「信州上田」のハックルベリーを使ったEyeラブプロジェクト）、農商工連携会議（1回 7/9）、首都圏での物産販売、キャンペーン：さいたま市との連携イベント開催：1回、ふさと交流ショップ台東1回、温泉街空き店舗等補助金1件</p> <p>⑤職業安定協会連絡会議2回、職業安定協会・AREC・イノベーションセンター連携協定締結、商工会議所・金融機関とのキャラバン隊による企業訪問（20件）、地域経済雇用合同連絡会議2回）、メールマガジン発行：10回、買い物弱者実態調査の実施（回答数1,290人）</p> <p>⑥先端設備導入計画策定支援（認定事業者66件）、地域未来牽引事業計画策定支援2件、工場等設置に対する支援3件</p>
重点目標	地域雇用促進に向けた人材育成と就職マッチング支援	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
2	<p>①UIJターン就職の促進</p> <p>②若年者の地元就職促進</p> <p>③就労サポートセンター（上田市版ハローワーク）事業の推進</p>	<p>①移住相談会等における移住希望者に対する就職支援（相談者数：92人、地域企業への就職：20人）、UIJターン就業・創業移住支援金活用による地域企業への就職：1人</p> <p>②奨学金返還支援制度創設（R2.4/1施行）、地域の若年求職者のOFF-JT・OJT研修受講生受入（18人 うち14人就職決定）、就活フェア・就職面接会4回、就職個別相談36回45人、就職支援セミナー開催13回、高校生・大学生のインターシップ受入253人、高校生事業所見学会15校311人、インターシップ・ワールドカフェ2回、ジョブトーークin大学4回（市内3大学・135人）、その他インターシップ・採用活動向上支援セミナー3回（41人）、インターシップ成果報告会1回（30人）、企業見学会（2月・2人、3月・中止）、保護者向け事業所見学会、就職懇談会（3月開催予定）は中止、インターシップ特設サイト開設</p> <p>③求職・労働相談、無料就職紹介・就職支援（168件・うち就職先決定8件）、事業所訪問数（390件）、再就職支援セミナー実施（パソコンサナリ22回・218人、仕事の探し方講座10回・180人、定年退職前後の手続きセミナー4回・50人）、求人説明会の開催周知、年金個別相談会の開催、働き方改革相談窓口の開設、自立支援カウンセリング及び保護者面談の実施、ひきこもり支援プラットフォーム構築に向けた庁内・関係機関協議（10回）、外国人雇用事業所訪問による状況把握、AREC及び庁内関係課との連携による就労支援策の検討、「歴史的風致維持向上計画」計上による施設移転の検討</p>

# 重点目標一覧表

【令和2年度重点目標】

重点目標	新型コロナウイルス感染症に関する中小企業者支援	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
1	<p>① 国の緊急経済対策に連動した中小企業者支援</p> <p>(1) 保証協会・金融機関と連携した資金繰り支援</p> <p>(2) ハローワークと連携した雇用支援と労働環境の整備</p> <p>(3) 国等助成制度を活用した設備投資・販路開拓支援</p> <p>(4) 商工団体・観光団体と連携した消費需要喚起・観光誘客</p>	<p>(1) 融資実行：随時、経営相談窓口設置：随時</p> <p>(2) 雇用情勢の把握、各種施策の検討・実施：随時</p> <p>(3) 各種補助金申請支援：随時</p> <p>(4) 収束後の消費喚起・観光需要回復に向けたプロモーション等の実施：随時</p>
重点目標	地方創生に向けた地域産業の活性化と先端技術の導入促進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
2	<p>① 東信州次世代イノベーション産業創出支援</p> <p>(1) 次世代ビジネスモデルの推進</p> <p>(2) 次世代人材の確保・育成</p> <p>② AI・IoT等を活用した産業振興</p> <p>(1) 製造現場等へのIoT導入支援（新規）</p> <p>(2) 上田市技術研修センターを活用したIT技術者育成</p> <p>(3) 政策研究センターと連携した先端技術（5G等）活用に向けた調査研究</p> <p>③ 意欲ある中小企業のきめ細かな経営支援</p> <p>(1) 中小企業・小規模企業振興条例に基づく商工業振興プランの見直し</p> <p>(2) 商工団体・産業支援機関等と連携した販路開拓、展示会出展支援</p> <p>(3) 商工団体との連携及び民間活力を導入した事業承継・M&amp;Aの推進（新規）</p> <p>④ 信州上田ブランドのブランディング促進</p> <p>(1) 魅力ある新製品開発、体験型コト消費等新サービス開発、農商工連携等支援</p> <p>(2) 上田ブランドプロモーションの展開</p> <p>(3) 市内温泉街の新規出店等魅力創出支援</p> <p>⑤ 関係機関との連携等による実態把握及び支援</p> <p>(1) 商工会議所・金融機関連携による企業の生産性向上支援</p> <p>(2) 経営力向上支援や雇用支援に係る関係機関との連携</p> <p>(3) 経営実態調査や企業訪問による地域経済の情勢把握</p> <p>(4) 買い物弱者実態調査の分析、検証及び民間事業者への情報提供</p> <p>⑥ 地域未来投資促進法等を活用した企業の設備投資支援</p> <p>(1) 先端設備導入計画策定、地域未来牽引事業計画策定支援</p> <p>(2) 工場等用地取得・工場等設置に対する支援</p>	<p>(1) 開発プロジェクト立上げ：1分野、企業マッチング：4回、技術講演会等：10回、コーディネータ合同会議：3回</p> <p>(2) 企業の人材確保（高校生・大学生と企業情報交換会等：6回 企業の人材育成（品質管理・法務対策等スキル向上セミナー等：20回</p> <p>(1) セミナー開催：3回、補助金創設、研究会：5回</p> <p>(2) 対象者15人、セミナー開催：10回</p> <p>(3) 随時</p> <p>(1) 検討委員会開催：3回</p> <p>(2) 展示会共同出展：製造業5回、非製造業2回、企業マッチング：130回、補助金支援件数：35件</p> <p>(3) 支援体制の構築・支援件数：3件、セミナー開催：3回、専門家派遣：3社6回</p> <p>(1) 補助金支援件数：5件、2件（体験型・新規）</p> <p>(2) マーケティングの実施、銀座NAGANO・東日本連携センター等の活用：随時</p> <p>(3) 補助金支援件数：2件</p> <p>(1) キャラバン隊による企業訪問：随時</p> <p>(2) 国・県・中小企業振興センター等との連携：随時</p> <p>(3) 経営実態調査：年2回、企業訪問：300件</p> <p>(4) 随時</p> <p>(1) 支援件数：30件</p> <p>(2) 支援件数：5件</p>
重点目標	地域雇用情勢に応じた施策の展開と就労支援	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
3	<p>① 就労サポートセンター（上田市版ハローワーク）事業の推進</p> <p>(1) 関係機関と連携した就職・労働相談及び無料職業紹介の実施</p> <p>(2) 地域雇用に係る情報収集・提供</p> <p>(3) 求職者・勤労者のスキルアップと企業の人材育成等支援</p> <p>(4) 若年無業者及び就職氷河期世代の自立・就労支援</p> <p>(5) 外国人就労に係る各種支援策の検討・実施</p> <p>② UIJターン就職の促進</p> <p>(1) 移住交流推進課・民間人材派遣会社との連携による就職支援</p> <p>(2) UIJターン就業・創業移住支援事業による移住・地域企業への就職促進</p> <p>③ 若年者の地元就職促進</p> <p>(1) 学生等地域就職促進奨学金支援事業の普及</p> <p>(2) 民間人材派遣会社との連携によるOFF-JT・OJT研修実施</p>	<p>(1) 就職・労働相談、無料職業紹介による就職支援：200件</p> <p>(2) 事業所訪問数：400件</p> <p>(3) 再就職支援セミナー開催（パソコンサナリ）：24回、仕事の探し方：12回、定年退職手続き：5回</p> <p>(4) 若者キャリアステーション・シナノ（待学園）と連携した自立支援（就職等）：25人</p> <p>(5) AREC及び庁内関係課との連携による各種支援策の検討・実施</p> <p>(1) 移住・就職相談者数：120人、UIJターンによる地域企業就職：20人</p> <p>(2) 支援金活用した就職者：10人</p> <p>(1) 支援事業導入：5社、対象者：10人</p> <p>(2) 地域企業への就職：20人</p>

担当部局名	商工観光部
-------	-------

<p>④キャリア教育による人材育成</p> <p>⑤上田勤労者互助会事業の充実と加入促進</p>	<p>④推進検討委員会(開催予定も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から延期)、夏休み親子見学会:5日間(9社・197人)、ものづくり教室の開催:1回(1社・11人)、ものづくり出前事業:1回(1社・2人)、テレビ信州「ジョブキッズしんしゅう」(登録173名、職業体験参加者45名)、女子生徒等の理工系進路選択応援イベント開催予定も参加申込者少数のため延期</p> <p>⑤事業所訪問を通じた周知及び加入促進:事業所2社・会員14人新規加入、特約施設の新規開拓1件</p>	<p>(3) 上田職業安定協会等と連携した学生と企業とのマッチングの強化</p> <p>(4) 職業高校、県工科短期大学校と連携した地元就職促進</p> <p>④ キャリア教育による人材育成 (1) 産学官連携によるキャリア教育推進委員会の開催 (2) 産業界と連携した、郷学郷就につながる人づくり(小学生対象) (3) 産業界と連携した、郷学郷就につながる人づくり(中学生対象)</p> <p>(3) 就活フェア等開催:4回、就職支援セミナー開催:15回、インターシップ受入:300人、高校生事業所見学会:300人、ジョブトークin大学開催:4回、企業見学会等開催 (4) 地元職業高校と地域企業との連携事業:3回 県工科短期大学校との連携事業構築</p> <p>(1) 委員会の設置、会議開催:2回 (2) 夏休み親子見学会:5日間、ものづくり教室開催:2回以上 「ジョブキッズしんしゅう」事業への参画 (3) 職場体験学習受入れ企業の拡充 社会人講師による校内出前授業の実施</p>
<p><b>重点目標</b> 上田の卓越性を生かした創業支援と企業誘致・留置の推進</p> <p>具体的な重点取組項目(箇条書き)</p> <p>①創業支援プラットフォームによる創業支援</p> <p>②企業誘致・留置の推進</p> <p>③起業家、サテライトオフィス等の誘致</p>	<p>達成状況・達成度</p> <p>①創業支援プラットフォームによる相談:378件・創業:42人(うち女性14人)、クラウドファンディング活用補助金の情報提供、家賃補助・改修費補助による支援(8件)</p> <p>②第二期箱畳工業団地造成(残土搬出、購入申し出企業との協議等)、市内の用地視察及び活用の研究、市内企業へ設備投資等への助成についての情報提供、企業訪問(134件)</p> <p>③IT技術者人材育成事業に向けた市内企業ヒアリング(5社)、技術研修センター改修(2月完了)、サテライトオフィス誘致(助成金等説明2社)、温泉街創業・出店支援事業による支援(1件)、別所温泉におけるリゾートワーケーション施設の検討</p>	<p><b>重点目標</b> 上田の卓越性を生かした企業誘致・留置の推進と創業支援</p> <p>具体的な重点取組項目(箇条書き)</p> <p>①創業プラットフォームを中心とした創業支援の充実 (1)商工会議所・ARECとの連携による伴走型創業支援 (2)創業期・創業展開期における支援</p> <p>②企業誘致・留置の推進 (1)第二期箱畳工業団地造成の推進 (2)インターチェンジ周辺の用地活用検討 (3)宅地建物取引業協会と連携した工場用地等の情報提供</p> <p>③起業家、サテライトオフィス等の誘致 (1)サテライトオフィス等の整備促進 (2)ワーケーションの促進と起業家誘致</p> <p>期限・数値目標等</p> <p>(1)相談件数:300件 (2)クラウドファンディング活用・家賃・改修費支援件数:10件</p> <p>(1)令和3年度末 (2)随時 (3)企業訪問:150社</p> <p>(1)補助金支援件数:5件 (2)補助金支援件数:1件</p>
<p><b>重点目標</b> 「観光地・上田」の魅力アップと誘客促進</p> <p>具体的な重点取組項目(箇条書き)</p> <p>①インバウンドの促進</p> <p>②観光資源のブラッシュアップと活用推進</p> <p>③広域連携事業の推進</p> <p>④「稼ぐ観光」への体制強化</p>	<p>達成状況・達成度</p> <p>①海外誘客促進:海外キャンペーン(台湾1回、タイ1回、カナダ1回)、ファムトリップ(台湾1回、タイ1回)、しなの鉄道沿線インバウンド推進協議会(フリーチケット1,795件)、首都圏PRキャンペーン(SMBC:1回)、情報発信(ホームページリニューアル:6月、SNS活用促進、多言語パンフレット改訂:3か国語)、キャッシュレス対応の周知・啓発(観光会館売店 Origami pay:6月導入)</p> <p>②温泉地活性化支援(タウンミーティング参加1回、空き家空き店舗等活用支援(商工課連携)1件、バスツアー誘致(団体バス補助金事業1月~3月:1台)、柳町との連携強化(信州上田おもてなし武将隊派遣)、マリコワイナリーの活用した旅行商品開発(旅タクシー)、信州上田フィルムコミッション事業(サマーウォーズ10周年記念事業:4~9月、映画「兄消える」誘客促進 ロケ地マップ製作:10,000部)、誘客イベント開催(春・秋期イベント、市民まつり、国際忍者学会、食のおもてなし事業)</p> <p>③東日本連携(支援センター活用5回)、トライアングル連携(広域サイクリング連携、ユニバーサルツーリズム事業市内調査、松本直行バス運行3,673人、信州花フェスタ2019:4月~6月)、真田街道推進機構等連携(お城EXPO:12月)</p> <p>④(一社)信州上田観光協会の体制強化(専任事務局長配置、収益事業強化(会員及び協賛団体の加入促進)、地域おこし企業人の登用(派遣協定締結8月、派遣:9~3月、戦略プラン骨子検討、ブランディング支援、ワーケーション促進)、信州上田おもてなし武将隊事業促進(観光キャンペーン20回、戦国GIG:11月)、旧石井鶴三美術館の活用検討(庁内会議1回)</p>	<p><b>重点目標</b> 「観光地・上田」の魅力発信と誘客促進</p> <p>具体的な重点取組項目(箇条書き)</p> <p>①観光資源の活用推進 (1)マリコワイナリーを活用したツーリズムの推進 (2)官民連携による誘客イベントの開催 (3)観光施設のあり方検討</p> <p>②広域連携事業の推進 (1)東日本連携を活用した誘客促進 (2)トライアングル連携(長野市、松本市、上田市)による誘客促進 (3)真田街道推進機構他関係自治体及び各種団体と連携した誘客促進</p> <p>③インバウンドの促進 (1)しなの鉄道沿線自治体及び各観光協会と連携した海外誘客の促進 (2)(一社)信州上田観光協会と連携したインバウンド施策の検討 (3)おもてなしの態勢整備</p> <p>④「稼げる観光地づくり」の推進 (1)地域おこし企業人の活用 (2)(一社)信州上田観光協会と連携した観光消費額の増加に向けた取組 (3)観光マスタープラン策定準備</p> <p>期限・数値目標等</p> <p>観光ルート構築、PRパンフレット制作:1種類 誘客イベント開催:5回 庁内関係課会議開催:3回</p> <p>誘客イベント開催:2回 上田松本直行バス運行:利用者3000人、カルチャリエンターリング開催に向けた検討会議:3回 誘客イベント開催:3回</p> <p>外国人向けしなの鉄道フリーチケット「Banzai Pass」販売促進:1000件 検討会議開催:4回 多言語パンフレット制作:2種類</p> <p>観光資源の掘り起こしに向けたブランディング支援:2件・ワーケーション促進:1件、誘客イベント開催:2回 着地型(体験型)旅行商品の開発検討会議:3回 庁内検討会議:3回</p>
<p><b>重点目標</b> 中心市街地の活性化と稼げるまちづくりの推進</p> <p>具体的な重点取組項目(箇条書き)</p> <p>①第二期中心市街地活性化基本計画後の方針検討</p> <p>②まちなか創業空き店舗活用事業の推進</p> <p>③真田十勇士ガーデンプレイス等を拠点とする上田まちなか交流事業の促進</p> <p>④池波正太郎真田太平記館の魅力発信と関係機関・商店街等との連携による市街地活性化の促進</p>	<p>達成状況・達成度</p> <p>①中心市街地活性化協議会1回、第二期基本計画の検証</p> <p>②上田商工会議所・商店街等との連携によるチャレンジショップ「豆の木」の運営、店舗賃借料補助の実施、まちなか業種別アドバイザー制度実施、空き店舗見学会1回、まちなか創業セミナー4回</p> <p>③真田十勇士ガーデンプレイスにおけるまちなかスポーツ展・まちなかロディ展、イタリア交流セミナー:6回、イタリアフェスタ、ワインフェスタ実施。商店街イベント(七夕、ビアガーデン等)への支援。</p> <p>④企画展、写真展の開催:4回、サロントークの開催:4回・文学散歩の開催:1回、ミニコンサートの開催:1回、年間入館者数:17,354人、土蔵壁の改修、Twitterによる情報発信</p>	<p><b>重点目標</b> 中心市街地の活性化と稼げるまちづくりの推進</p> <p>具体的な重点取組項目(箇条書き)</p> <p>①第二期中心市街地活性化基本計画後の方針検討 (1)第二期基本計画検証及び独自計画素案策定 (2)庁内関係部局や会議所・商店街意見交換等による方針検討 (3)居住人口、歩行者通行量、空き店舗数の継続的把握</p> <p>②まちなか創業空き店舗活用事業の推進 (1)チャレンジショップの運営 (2)空き店舗見学会、まちなか創業セミナー、家賃補助の実施</p> <p>③商店街等と連携したまちなか交流事業の促進 (1)真田十勇士ガーデンプレイスでの商店街イベント等開催支援 (2)池波正太郎真田太平記館の魅力発信、企画展・文学散歩等の実施</p> <p>期限・数値目標等</p> <p>(1)中心市街地活性化協議会等の開催:随時 (2)庁内・商工団体情報交換会の開催:随時 (3)随時</p> <p>(1)ショップの営業、新規出店者の募集:随時 (2)見学会:1回以上、セミナー開催:4回</p> <p>(1)随時 (2)企画展:4回、文学散歩:2回、SNS情報発信:随時</p>